

東京都立淵江高等学校 令和3年度 国語 現代文演習発展α (必修選択) 年間授業計画

教科・科目	国語・現代文演習発展α (必修選択)	単位数	2	対象学年・組	3学年選択者
使用教科書		教科担当者名	田中・大村		
使用教材	プログレス現代文総演習基本編(いづな書店) 現代語練習帳ことのは(いづな書店)				

学期	月	予定時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4	24	「詩・ことば・人間」大岡信 「食卓のエッセイ」山内美郷 「本の読み方」平野啓一郎 「雨傘」川端康成 「ことばと文化」鈴木孝夫 ・基本的な言葉の学習	○標準的な問題を読み解く。 ・時間を決めて集中して解答するように指導する。 ・様々な文章に触れることにより、視野を広げる。 ・随想・小説・評論の読み解き方を理解する。 ・基本的な漢字や言葉を学習し、習得する。	知・技・関 音読・ノート提出・中間 調査・その他
	5		「人間関係」加藤秀俊 「その日」重松清 「動物の言い分人間の言い分」日高敏隆 「混沌からの表現」山崎正和 ・「森林と人間」石城謙吉 ・基本的なの学習	○標準的な問題から発展的な問題を読み解く。 ・時間を決めて集中して解答するように指導する。 ・様々な文章に触れることにより、視野を広げる。 ・随想・小説・評論の読み解き方を理解する。 ・グループに分かれて、読書会を行う。 ・基本的な漢字や言葉を学習し、習得する。	知・技・思 音読・ノート提出・期 末調査・その他
	6		7		
2 学 期	9	18	「一瞬の風になれ」佐藤多佳子 「田園雑感」寺田寅彦 「像のブランコ」工藤直子 「心とはなぜ服を着るのか」鷲田清一 「あたまの日」外山慈比古 「仕切りの文化論」柏木博 ・必修語の学習	○発展的な問題を読み解く。 ・時間を決めて集中して解答するように指導する。 ・様々な文章に触れることにより、視野を広げる。 ・随想・小説・評論の読み解き方を理解する。 ・社会人として必要な言葉や漢字を学習し、習得する。	知・技・思 音読・ノート提出・中 間調査・その他
	10		「安全額」村上陽一郎 「ピックアップの大きな靴」干刈あがた 「日本のこころ日本人のこころ」山折哲雄 「記号論への招待」石垣りん ・必修語の学習	○発展的な問題を読み解く。 ・時間を決めて集中して解答するように指導する。 ・様々な文章に触れることにより、視野を広げる。 ・随想・小説・評論の読み解き方を理解する。 ・グループに分かれて、読書会を行う。 ・社会人として必要な言葉や漢字を学習し、習得する。	知・技・思 音読・ノート提出・期 末調査・その他
	11		12		
3 学 期	1	18	「独楽」俵万智 「あすなる物語」井上靖 ・国語力学習のまとめ	○発展的な問題を読み解く。 ・時間を決めて集中して解答するように指導する。 ・様々な文章に触れることにより、視野を広げる。 ・随想・小説・評論の読み解き方を理解する。 ・グループに分かれて、読書会を行う。 ・1年間の言語学習の振り返りを行う。	知・技・思 音読・ノート提出・期 末調査・その他
	2				
	3				

知:知識・理解 技:技能 思:思考・判断・表現 関:関心・意欲・態度